

地震・台風・水害など大規模災害発生時の登校・下校について

1 児童が在校中の場合

- (1) 通学路の安全が確認された場合は、教職員が付き添い一斉下校をします。
- (2) 通学路の安全が確保できない場合は、お子さんを学校に留め置き、保護者の引き取りを待ちます。
 - ◆携帯メールシステムが使用可能の場合は、状況をお知らせします。
 - ◆停電時は、学校からの連絡が届きません。
お子さんが下校しない場合は、学校に留め置きとなっておりますので、迎えに来て下さい。
 - ◆緊急用電話回線確保のため、学校への電話での問い合わせは自粛願います。

2 児童が登校前の場合

- (1) 地域や学校等に被害が生じた場合は、「臨時休校」とします。
- (2) 地域や学校等に被害がなかった場合は、「登校」とします。
ただし、保護者が危険と判断した場合は、登校を見合わせて下さい。
台風などの場合は、登校時刻の変更等の対応を行う場合もあります。
 - ◆携帯メールシステムが使用できない場合
可能な範囲(車載用広報無線など)で状況をお知らせします。
 - ◆緊急用電話回線確保のため、学校への電話での問い合わせは自粛願います。

3 大規模停電の場合

- (1) 午前7時の時点で、全市あるいは地域内が停電の場合は、「自宅待機」とします。
- (2) 地域への通電が再開し、信号機作動などの通学の安全が確保されたら「登校」とします。
- (3) 終日通電が再開しない場合は「臨時休校」とします。
 - ◆可能な範囲(車載用広報無線など)で状況をお知らせします。

4 登校中に大地震が発生した場合

- (1) 自身の安全確保
 - ① 車道やブロック塀等から離れ、ランドセルで頭部を保護し、でき

るだけ身をかがめる。

- ② 自力避難できないようなけがをした場合、近くの大人に助けを求める。

(2) 避難

- ① 揺れがおさまったら、余震に備えて近くの避難所(学校・公民館・公園)に避難する。避難所で指示(学校や家族からの連絡含む)があった場合は、それに従う。

※家族が落ち合う場所を、家庭で相談しておいて下さい。

- ② 余震もなく避難所で特に指示がない場合は、以下の行動をとる。
 - 登校中: 落ち着いたら学校に移動する。
 - 下校中: 落ち着いたら帰宅し、家族と過ごす。